チーム米商

第 12 号(43)
R5/8/22

文責　校長伊藤

2023 の夏　米商生の活躍まとめ　部活動編

約1ケ月の夏休みも終わりました。今年は異常なくらいの猛暑が続いています。皆さん体調はいかがでしょうか。これからも暑い日は続きそうなので、くれぐれも体調管理をしっかりとしてください！さて、その猛暑の中でも米商生は元気いっぱい活躍してくれました。この夏休み中の部活の活躍偏です。

ホッケー部＝2年連続でインターハイに出場しました。今年は北海道札幌市での開催。私も現地に応援に行きました。あの有名な北海学園の人工芝コートで試合が行われ、残念ながら岩手県の不来方高校に敗れました。この試合には山形県教育長とスポーツ保健課長も観戦に来られ、本校ホッケー部への期待の高さだと思いました。まだ、3年生も次の国体と選抜大会に挑むことを決めたようなので、この悔しさを次の大会へと繋いでください。

家庭研究部＝7月末に高校生山形のうまいもの商品開発コンテストが行われました。本校からは事前審査を突破した二つのチームが出場しました。結果として「おいしい山形推進機構会長賞」を米商 A 班チーム（佐藤翠希・宍戸香美・横川真奈・安部恵理菜）が受賞。高校教育課長賞を「女子力持て余してます」チーム（今野瑞穂・斎藤花南・鈴木蘭奈・今井菜々）が受賞しました。惜しくも商品化とはなりませんでしたが、「米沢牛サラミパン」と「肉汁じゅわっと！ギョーザパン」を食べてみたいですね。

総合芸術部＝ナセ BA にて第 73 回置賜地区高校美術展が開催されました。本校からも多数の出品があり、3年三澤杏月さんの絵画「ひび」が奨励賞を受賞しました。私も実際にナセ BA に見に行きましたが、地区内から合わせて百点を超える作品が並び、その作品から高校生の青春を感じることができました。総合芸術部員は「部活が楽しい」と言う人ばかりで、日々楽しく活動しています。次の作品も期待しています！

商業研究部＝2年連続の東北大会出場となりました。宮城県利府町で行われた大会には、本校は研究の内容とリンクさせるために冬服の赤いブレザーで臨みました。近年、東北のレベルは高く「東北を制する者は全国を制する」とまで言われています。審査は報告書（24ページ）とプレゼン（10分以内）の総合得点で争われます。米商は11番目の発表。最後から2番目です。堂々とした発表がされ、なんと9分59秒というタイムでした。これには会場からもどよめきが起こりました。結果は2年連続の優秀賞でした。来年は是非全国へ！

2023の夏　米商生の活躍まとめ　いろいろ編

AED 講習会＝7月26日に生徒･職員が参加しての AED 講習会が行われました。公共施設には設置されており皆さんも目にしていると思います。ちなみに本校で AED が設置されているのは、保健室前、体育館、　　武道館弓道場近く(外からも使える)の三か所となっています。AED は正式名称自動体外式除細動器と言います。心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態になった心臓に対して、電気ショックを与え正常なリズムに戻すための医療機器です。以前は講習会が行われていたようですが、コロナ禍となり講習会の開催もできなくなったために久々の実際の研修でした。大切な事は「ためらわずに使う」という事。そのような場面に遭遇したら、誰しもが慣れている訳ではないので使う事が怖いと思います。私も使えるか自信はありません。ただ、そのような場面に遭遇したら勇気をもって使うんだ！と心に決めておくことで使える確率が高まると思います。暑い中講習会に参加してくれた皆さんありがとうございました！

1DAY インターンシップ＝1･2年生の希望者で1DAYインターンシップをしていただきました。米沢、高畠の 16 社で約30名の生徒がインターンシップを行いました。殆どの生徒が実習の様子を褒めていただき、中には「すぐにでも就職してほしい」と大絶賛された生徒もいます。とても有意義な体験であったと思います。

3年生の個別指導≒本校では生徒一人一人に面接担当、作文担当等のように先生方が付きます。すでに1学期末に担当者は発表され、夏休み中から指導が始まっています。就職希望者は、履歴書作成も始まりました。履歴書はとにかく時間が掛かります。昔は押印が必要でした。何時間もかけて履歴書を書き上げて最後に押印したら逆さまだった！なんてことがありました(泣けます)。多くの3年生が夏休みも学校に来ていました。

米商の校舎

この夏休みも多くの卒業生が米商を訪ねてくれました。校歌の中にもありますが「母校は魂の故郷ぞ」。本当にその言葉通りだと思います。

米商の校舎についてお話します。一番古いのは教室棟がある校舎。しかし、20年程前に大規模な耐震工事が入り丈夫な建物となりました。次に古いのは情報処理棟。これは昭和49年にできました。今でこそ一人一台 PC などのコンピュータ教育は当たり前ですが、山形県で最初に情報教育を始めたのは米商なんです。次は弓道部が活動する武道館。そして、この体育館は平成9年に完成。平成13年には合宿所「至誠会館」。総合実践室がある南校舎。平成29年には南東北インターハイが米商ホッケー場で行われ人工芝となりました。

数十年ぶりに母校を訪ねた先輩方はどこを見たいと思いますか？自分が高校生の時には無かった建物を見たいという人が多いですが、結論から言えば①部活動の活動場所と②教室です。高校時代に何回も席替えを行う訳ですが、なぜか憶えている教室の自分の座席というものがあります。なぜその席を覚えているのかは分かりません。ただその時に何か強烈な何かがあったから覚えていると思います。例えば、ものすごく落ち込んでいた。とても嬉しいことがあった。大好きな人が隣の席だった etc でしょう。

それでは令和7年度の統合以降は、現在の校舎はどうなるのか？令和8年には、現校舎は新高校の昼間定時制の校舎となります。令和6年まで米沢商業高校として使用して、7年度には改修工事。令和8年から新高校となります。建物が増えたり減ったりすることはあまりないと思います。よく卒業生の方に「校舎は無くなるんですか？」と質問する方が多いですが、校舎は残るとお伝えすると安堵します。米沢市内は近いうちに3つの中学校となります。中高と学校名が無くなる人もいるかもしれません。寂しいことですが、最近つくづく思う事は、形が無くなったとしても思い出は残るということです。人生の最高の宝となる高校生の思い出をこの校舎で沢山作ってください。